

新副理事長紹介



■ 副理事長 坂口昌章氏

TDA活動の抱負

この度、新たに副理事長に就任いたしました。

日本のテキスタイルデザインは、日本の文化を反映しています。伝統文化に根ざしたもの、現代的なもの、ファッションの中で生きるもの、インテリアの中で生きるもの、アートとして表現されたもの、ビジネスとして開発されたもの…。それらを有機的に結びつけ、新たな時代のムーブメントを起こすこと。そのための仕掛けを作ること。グローバルなビジネス環境の中で、情報システムを駆使しながら、皆様の裏方としてお手伝いできればと考えています。なるべく多くの会員の方と直接お会いして、お話を伺い、現状を把握したいと思います。そして、その中で私に何ができるかを冷静に考え、着実に実行していくつもりです。

今後ともよろしく申し上げます。



■ 副理事長 今野文雄氏

略歴：多摩美術大学染織デザイン科卒 KONNO DESIGN STUDIO代表
多摩美術大学非常勤講師／大塚テキスタイルデザイン専門学校非常勤講師。インテリア・寝装・タオル・インテリアアクセサリー等のブランドメーカーとのプランニング及びデザイン制作。大型家具チェーン店でのホームファッションの企画デザインと商品開発を行なう。企画デザイン活動以外に独自ブランド「minimynimo」・「FK designs」art work by konnoを展開。

日本テキスタイル協会は発足以来本年で13年目に入りました。その間、国内繊維産業を取り巻く環境が変化して行く中、私自身も12年の間、広報／人材育成教育部会／ビジネス研究部会と活動に参加してまいりました。最近では、「三河産地繊維産業商品開発研究会」「三河JAPANブランド育成支援事業」など日本テキスタイルデザイン協会と産地とのコラボレーションによる支援事業にも参加しております。

そんな中での副理事長就任は、大変戸惑う面が多く理事長の補佐役としてどうすべきか問題点も数多くあります。また、皆様のご協力無しでは出来ないポジションでもありますのでどうぞ宜しくお願いします。